



平成 27 年 3 月 19 日

各位

上場会社名 東邦亜鉛株式会社  
代表者 代表取締役社長 手島 達也  
(コード番号 5707)  
問合せ先責任者 取締役管理本部長 山岸 正明  
(TEL 03-3272-5614)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 26 年 5 月 9 日に公表した平成 27 年 3 月期（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）の業績予想を、以下のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。

#### 記

1. 平成 27 年 3 月期通期の連結業績予想数値の修正（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	118,000	6,800	5,900	3,500	25.77
今回修正予想(B)	121,000	6,800	5,900	2,700	19.88
増減額(B-A)	3,000	0	0	△800	
増減率(%)	2.5	0.0	0.0	△22.9	
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月期)	118,619	5,749	4,428	1,670	12.30

2. 平成27年3月期通期の個別業績予想数値の修正（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	103,000	5,700	5,800	3,700	27.25
今回修正予想(B)	103,000	8,000	8,300	5,600	41.24
増減額(B-A)	0	2,300	2,500	1,900	
増減率(%)	0.0	40.4	43.1	51.4	
(ご参考) 前期実績 (平成26年3月期)	104,942	6,768	6,645	4,160	30.64

3. 修正の理由

個別業績につきましては、金属相場で鉛や銀が前回想定を下回ったものの、亜鉛は想定を上回りました。また、為替も前回想定よりも円安であったことから、製錬事業を中心に好調に推移し、前回発表値に比して増益となる見込みであります。

連結業績につきましては、連結子会社の豪州の鉱山会社 CBH Resources Ltd. (CBH 社) が、想定よりも豪ドルが対米ドル高に推移したことに加え、ラスプ鉱山において粗鉱品位が想定を下回ったこと等もあり、未だ黒字化には至らず、製錬事業等で計上した単体の利益を打ち消す結果となります。これにより、営業利益及び経常利益は前回発表を据え置くことといたします。当期純利益は税効果会計の影響もあり、前回発表値に比して減益となる見込みであります。

※業績予想の前提

	前回発表予想	今回発表予想
亜鉛 \$/t	2,100	2,174
鉛 \$/t	2,200	2,022
銀 \$/OZ	20.0	18.1
為替 円/\$	103.00	109.90

(注) 上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後発生する様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上